

2025年12月05日

報道関係者各位  
ニュースリリース

株式会社セキュアスカイ・テクノロジー

【無料ウェビナー】12/24開催！ASM(アタックサーフェスマネジメント)の基礎から学べる60分  
～いま注目のASMと脆弱性診断の違いをわかりやすく解説～

安全なWebサイトを実現するために脆弱性診断とクラウド型WAFを提供する株式会社セキュアスカイ・テクノロジー(本社:東京都千代田区、代表取締役:大木 元 以下、セキュアスカイ)はASM(Attack Surface Management/アタックサーフェスマネジメント)をテーマとした無料ウェビナー「いま注目のASMと脆弱性診断の違いをわかりやすく解説」を2025年12月24日(水)より、ライブ配信およびオンデマンド配信にて開催いたします。

本ウェビナーでは、「脆弱性診断」と「ASM(アタックサーフェスマネジメント)」の違いや、それぞれの役割や目的、国産ASM／EASMサービス「Dredger(ドレッジャー)」の活用イメージについて、具体的な事例とともにわかりやすく解説します。

- 詳細・お申込み:<https://securesky-plus.com/security/3533/>

【無料ウェビナー】  
アタックサーフェスマネジメント  
**いま注目の“ASM”と  
脆弱性診断の違いを  
わかりやすく解説**



基礎から導入のメリット、実際の活用例やデモなど

## ● 開催背景

DXの進展やクラウドサービスの活用が進む中で、企業が管理・運用するIT資産の範囲はますます広がっています。その一方で、外部に公開されたIT資産を起点としたサイバー攻撃の報告も増えており、「自社が保有・管理している外部公開資産を正確に把握できているかどうか」は、重要なセキュリティ課題のひとつとなっています。

特に、グループ会社や海外拠点、委託先が運用するWebサイトやクラウドサービスなど、把握が難しい外部資産がリスク要因となるケースもあり、未把握のIT資産やリスクの可視化と継続的な管理の必要性が高まっています。こうした背景を受け、経済産業省は2023年に「ASM (Attack Surface Management) 導入ガイダンス\*1」を公開し、経営層が関与すべきサイバーセキュリティ対策の一つとして「アタックサーフェス(攻撃対象領域)の可視化と継続的な管理」を推奨しています。

ウェビナーでは、テーマを変えながら、企業に求められるASMの役割や、セキュアスカイの「Dredger」を活用した具体的なアプローチを順次ご紹介していきます。

\*1: 出典「ASM (Attack Surface Management) 導入ガイダンス～外部から把握出来る情報を用いて自組織のIT資産を発見し管理する～」(経済産業省) :

<https://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/wg1/ASMguidance.pdf>

## ● 開催概要

開催日時:

【ライブ配信】2025年12月24日(水)12:00～13:00

【オンデマンド配信】2025年12月26日(金)～2026年1月30日(金)

※ライブ配信とオンデマンド配信は同一内容ですが、質疑応答はライブ配信のみ対応します。

参加費 : 無料(事前登録制)

主催 : 株式会社セキュアスカイ・テクノロジー

お申込み : <https://securesky-plus.com/security/3533/>

## ● このような方におすすめ

- 定期的に脆弱性診断を実施しているが、抜け漏れや未把握資産に課題を感じている方
- ASMと脆弱性診断の違いや使い分けを理解したい方
- 外部公開IT資産(Webサイト、VPN機器、クラウドサービスなど)の棚卸し・管理に課題を感じている方
- 継続的なリスク管理体制を整えたい情報システム担当者・セキュリティ担当者
- ASMというワードを耳にすることが増えた・基礎知識から理解したい方

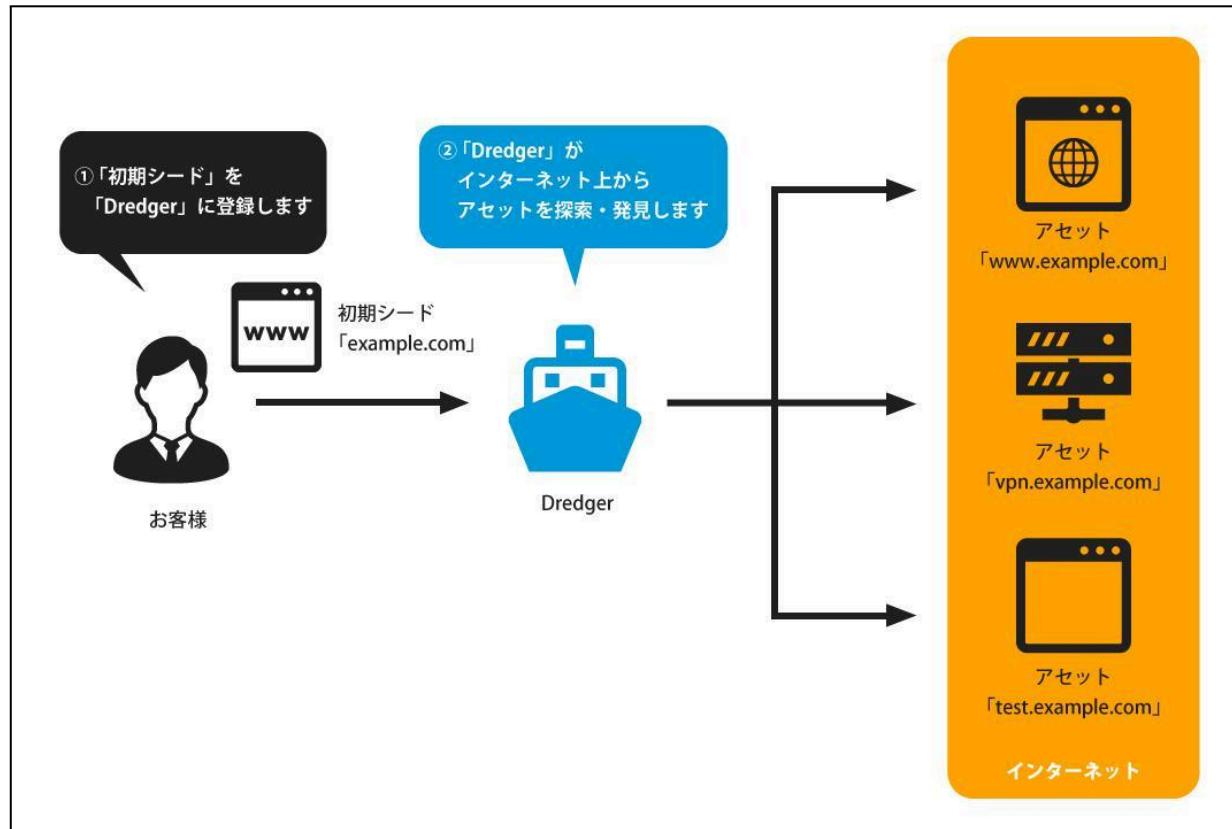
## ● ウェビナー内容

- 最新のセキュリティ動向と対策の変化、ASMが必要な理由
- 脆弱性診断とASMの違い それぞれの役割・目的とアプローチの比較
- ASMが解決する課題と活用のポイント
- 国産ASM/EASM「Dredger(ドレッジャー)」ご紹介、脆弱性診断のご紹介

## ● 国産EASMサービス「Dredger(ドレッジャー)」について

インターネットからアクセス可能なIT資産の情報を攻撃者視点で調査し、サイバー攻撃の入り口となりうるリスクをタイムリーかつ継続的に発見します。主な機能にはアセットの発見、リスクスキャン、アタックサーフェスの可視化・管理が含まれます。

サービス詳細:<https://www.securesky-tech.com/service/easm/>



お客様の組織に関連があると思われるIT資産をインターネット上から探索・発見

## 【株式会社セキュアスカイ・テクノロジー 会社概要】

セキュアスカイ・テクノロジーは「インターネットを安全にしたい」という想いを原点に、2006年に設立されたWebアプリケーションセキュリティの専門企業です。開発・運用の各フェーズに対して、セキュア設計・開発のための教育・支援サービス、脆弱性診断、クラウド型WAF「Scutum(スキュータム)」、国産EASMサービス「Dredger(ドレッジャー)」を中心にWebサイトの安全を一貫して守るWebセキュリティサービスを提供しています。

社名	: 株式会社セキュアスカイ・テクノロジー
本社所在地	: 東京都千代田区岩本町2-2-4 PMO神田岩本町II 10F
設立	: 2006年3月
代表者	: 代表取締役 大木 元
事業内容	: Webアプリケーションに特化したセキュリティサービス ・脆弱性診断サービス ・セキュリティ教育・支援サービス ・クラウド型WAFサービス ・EASM(ASM)サービス ・セキュリティコンサルティング、その他
URL	: <a href="https://www.securesky-tech.com/">https://www.securesky-tech.com/</a>



## 【お問い合わせ先】

株式会社セキュアスカイ・テクノロジー

広報担当 大倉 千代子(おおくら ちよこ)

E-mail: [pr@securesky-tech.com](mailto:pr@securesky-tech.com)

TEL: 050-5445-8822